



# 南 港

## 「一生懸命がかっこいい」

前学期の子どもたちのがんばりはすばらしいものがありました。「学校の新しい生活様式」への取組ではしっかりとした生活を送り、新型コロナウイルス感染症を予防しながら学習に、活動に、一生懸命取り組む姿が見られました。

様々な制限のある生活の中で、子どもにはストレスがたまっただと思いますが、各学級やご家庭での配慮により、こころを痛めたり、弱くしたりする子どもがいなかったように思います。

学校行事は、コロナの影響で各学年とも苦労しながらも、どうにか校外学習を実施できました。子どもたちには様々なことを学ばせ、体験させることができ、社会と自分をつなげて考えさせるキャリア教育の機会にもなりました。特に6年生は修学旅行を無事終えることができ、何よりでした。行き先を仙台から青森に急遽変更しましたが、青森への旅行は、想像以上に思い出に残る楽しい学びの旅になりました。

また、マラソン大会では、子どもたちが一生懸命に走る姿がかっこよかったです。なかよし班の縦割り活動によるなべっこも子ども同士の絆づくりを進めることができました。なべっこ当日にご協力いただいた保護者の皆様にはお礼申し上げます。おかげさまで美味しいなべっこができ、子どもたちのおいしそうなお顔をたくさん見ることができました。

前学期の終業式では、子どもたちに「一生懸命がかっこいい」ことや、一日一進の気持ちを大切に毎日を積み重ねることが、自分の夢に近づけることを話しました。

ご家庭でも、一生懸命取り組んだことや取り組んでいることを認め、見守り、褒めてください。子どもの才能や可能性は、いつ、どんなきっかけで伸びるか分かりません。しかし、夢中になって取り組む一生懸命な姿がその推進力であることは間違いありません。

### 前学期の思い出と成長、卒業までの目標

6年松組 ○○ ○○

4月に6年生になり、一番楽しみにしていたことは、なんといっても修学旅行です。でも、コロナウイルスの影響で、予定していた春には行けなくなってしまいました。その後も旅行日や行き先が変わり、本当に行けるのか心配でしたが、9月7日から8日にかけて、ついに修学旅行に行くことができました。みんなで県外に行ってお泊まりができるのは修学旅行だけなので、本当に行けてよかったです。修学旅行の思い出は、とてもここでは語り尽くせませんので、みなさん、家庭科室前の「修学旅行新聞」を見てください。

自分で成長したと思うことは、勉強をがんばっていることです。特に自学は、5年生の時はいくらでもできなくて怒られることが多かったのですが、「6年生になったので改善しよう」と自分で決めてがんばりました。その結果、ほめられることが多くなりました。これからもしっかりと続けていきたいです。

今後成長していきたいことは、すぐに人に頼るくせを直したいです。先生は「『助けて』と言うことができるのは大事なスキルだ」と言います。でも、私的には助けを求める前に、もう少し自分で考える努力をする必要があると感じています。

3月16日に私たちは卒業します。卒業まで学校に来るのはあと92日しかありません。最高学年として、最後まで低学年のお世話をしっかりやって、後々まで「あのときの6年生はよかったな」と思われるようにしたいです。

### ぜんがっきにがんばったこと

1年まつ組 ○○ ○○

わたしが、ぜんがっきにがんばったことは、どうとくと、さんすうのがくしゅうです。

わたしは、どうとくがすきです。なんでそんなことをしたのかな、とか、じぶんではどうしたらいいのかな、とかをかんがえるのがすきだからです。それにおともだちのはなしをきいて、いっぱいかんがえるのがたのしいからです。いっぱいほっぴょうして、みんなにきいてもらってうれしいです。

さんすうでは、けいさんをがんばりました。ひきざんやたしざんを、あたまのなかでかんがえてがんばりました。たのしかったです。

こうがっきは、うんどうかいや、はっぴょうかいがあるのでたのしみです。みんなでちからをあわせてがんばりたいです。